



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月3日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三栄コーポレーション
 コード番号 8119 URL <http://www.sanyeicorp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 敬幸
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小平 敏之 TEL 03-3847-3500
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	37,853	17.2	2,185	280.7	2,282	228.2	1,616	245.1
27年3月期第3四半期	32,302	9.6	574	107.3	695	117.8	468	△3.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,615百万円 (45.6%) 27年3月期第3四半期 1,109百万円 (11.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	683.38	666.80
27年3月期第3四半期	199.56	194.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	22,964	11,466	49.5	4,784.84
27年3月期	20,721	10,055	48.0	4,228.60

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 11,364百万円 27年3月期 9,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
28年3月期	—	50.00	—	—	—
28年3月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	10.2	2,200	181.9	2,300	125.8	1,400	141.1	589.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	2,552,946株	27年3月期	2,552,946株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	177,750株	27年3月期	203,052株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	2,366,143株	27年3月期3Q	2,348,204株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然として個人消費に力強さが欠ける中、中国や新興国経済の減速により、良好だった企業の収益環境に陰りが見られ始めるなど、景気の先行きは予断を許さない状況となっています。

こうした状況下、当第3四半期連結累計期間の連結売上高につきましては、第2四半期に続いて、全ての報告セグメントで売上高が積み上がり、前年同期比17.2%増加の378億5千3百万円となりました。利益面につきましては、売上高の増加に加えて、売上総利益率が改善したことから、売上総利益は同19億8千6百万円増加した98億8千8百万円となりました。営業利益につきましては、販管費が実額で同3億7千4百万円増加しましたが、販管費比率が同2.3%ポイント減少したことから、同16億1千1百万円増加の21億8千5百万円となりました。経常利益につきましても、同15億8千6百万円増加の22億8千2百万円となりました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は同11億4千8百万円増加の16億1千6百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

(家具・家庭用品事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比16.7%増加の192億7千1百万円となりました。国内向けOEM事業では、専門店向けのリビング家具の売上げが好調だったほか、定番の収納用品の売上げも増加しました。リビング家具については、新たに取引を開始した顧客向けの売上げも順調に伸長しました。海外向けOEM事業においては、欧州向けクックウェアの売上げが落ち込みましたが、米国向けキッチンウェアの売上げは順調に積み上がりました。一方、ブランド事業では、独「WMF」「Sil it」ブランド製品等を扱うヴェーエムエフジャパンコンシューマーズ(株)の売上げが、アウトレット店舗の閉鎖もあって、小幅な減少となりました。

セグメント利益については、売上高の増加や利益率の改善に加えて販管費が前年同期並に収まったことから、前年同期比7億2千9百万円増加した7億4千5百万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比26.6%増加の115億9千3百万円となりました。OEM事業では、国内専門店向けのトラベル商材の売上げが順調に積み上がりました。ブランド事業においては、ドイツ製コンフォートシューズ「ビルケンシュトック」の売上げが引き続き好調だったほか、ベルギー発祥のファッションバッグブランドの「キプリング」事業を営む販売子会社(株)L & S コーポレーションの売上げも増加しました。

セグメント利益については、売上高の増加を主因に、前年同期比6億9千6百万円増加した12億3千8百万円となりました。

(家電事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比13.2%増加の46億5百万円となりました。OEM事業では、小物生活家電の売上げが国内向け海外向けともに引き続き増加しました。三發電器製造廠有限公司については、連結調整前の外貨建て売上高が前年同期並に留まりました。ブランド事業においては、「ビタントニオ」調理家電や「モッズ・ヘア」理美容家電商品などを販売する(株)m h エンタープライズの売上げが小幅ながら増加しました。

セグメント利益については、売上高の増加を主因に、前年同期比2億8百万円増加した4億3千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ22億4千2百万円増加の229億6千4百万円となりました。

主な資産の変動は、「現金及び預金」が7億7千2百万円、「受取手形及び売掛金」が19億4千万円、それぞれ増加している一方、「商品及び製品」が6億3千万円減少しております。

主な負債の変動は、「支払手形及び買掛金」が3億2千5百万円、「未払法人税等」が3億7千2百万円、それぞれ増加している一方、「短期借入金」が3億1千4百万円減少しております。

主な純資産の変動は、「利益剰余金」が13億9千1百万円増加しております。

この結果、自己資本比率は49.5%、1株当たり純資産は4,784円84銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成27年10月30日付「平成28年3月期第2四半期決算短信」にて発表いたしました平成28年3月期の業績予想(連結)を修正しております。

詳細につきましては、本日付で別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

② 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,032,740	2,805,597
受取手形及び売掛金	6,074,884	8,015,786
有価証券	10,829	-
商品及び製品	5,656,674	5,025,827
仕掛品	84,809	97,745
原材料及び貯蔵品	123,195	182,063
繰延税金資産	107,433	172,629
前渡金	180,350	98,166
前払費用	119,386	102,342
短期貸付金	478	421
その他	731,575	261,075
貸倒引当金	△6,442	△6,730
流動資産合計	15,115,912	16,754,924
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,328,697	1,309,032
機械装置及び運搬具(純額)	141,217	161,962
工具、器具及び備品(純額)	136,618	137,127
土地	814,683	814,683
リース資産(純額)	31,646	25,616
建設仮勘定	44,106	69,569
有形固定資産合計	2,496,971	2,517,991
無形固定資産		
無形固定資産合計	361,597	341,386
投資その他の資産		
投資有価証券	2,190,228	2,770,114
長期貸付金	15,071	14,576
繰延税金資産	34,965	35,734
破産更生債権等	844	844
その他	556,052	577,002
貸倒引当金	△50,041	△47,995
投資その他の資産合計	2,747,121	3,350,276
固定資産合計	5,605,689	6,209,653
資産合計	20,721,602	22,964,577

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,571,420	1,896,501
短期借入金	4,607,908	4,293,302
1年内返済予定の長期借入金	-	200,000
リース債務	8,442	8,442
未払法人税等	128,257	501,232
繰延税金負債	5,158	-
賞与引当金	338,870	312,143
役員賞与引当金	24,929	20,038
未払金	1,241,238	1,301,084
未払費用	373,812	308,587
未払消費税等	52,243	168,689
その他	396,878	601,132
流動負債合計	8,749,156	9,611,154
固定負債		
長期借入金	1,200,000	1,000,000
リース債務	24,786	18,454
繰延税金負債	361,127	549,342
再評価に係る繰延税金負債	73,993	73,993
退職給付に係る負債	166,748	149,300
役員退職慰労引当金	26,120	30,519
資産除去債務	54,944	55,300
その他	9,600	9,727
固定負債合計	1,917,322	1,886,639
負債合計	10,666,479	11,497,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	647,693	655,400
利益剰余金	7,319,072	8,710,238
自己株式	△266,132	△233,218
株主資本合計	8,701,548	10,133,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	861,012	1,217,433
繰延ヘッジ損益	195,411	△104,278
土地再評価差額金	71,581	71,581
為替換算調整勘定	107,218	46,869
その他の包括利益累計額合計	1,235,225	1,231,606
新株予約権	104,686	85,845
非支配株主持分	13,663	15,996
純資産合計	10,055,123	11,466,783
負債純資産合計	20,721,602	22,964,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	32,302,226	37,853,467
売上原価	24,399,481	27,964,519
売上総利益	7,902,744	9,888,947
販売費及び一般管理費		
販売費	1,685,043	1,756,615
一般管理費	5,643,573	5,946,670
販売費及び一般管理費合計	7,328,616	7,703,286
営業利益	574,128	2,185,660
営業外収益		
受取利息	6,429	7,076
受取配当金	30,653	35,719
為替差益	108,769	91,886
その他	18,344	21,849
営業外収益合計	164,196	156,531
営業外費用		
支払利息	40,085	41,612
デリバティブ評価損	699	16,901
その他	2,131	1,634
営業外費用合計	42,916	60,149
経常利益	695,408	2,282,043
特別利益		
固定資産売却益	2,954	2,558
その他	12,990	—
特別利益合計	15,944	2,558
特別損失		
固定資産売却損	2,325	—
固定資産除却損	16,982	3,340
減損損失	73	—
その他	1,367	2,674
特別損失合計	20,749	6,014
税金等調整前四半期純利益	690,604	2,278,587
法人税、住民税及び事業税	239,161	597,079
法人税等調整額	△19,408	62,198
法人税等合計	219,753	659,277
四半期純利益	470,851	1,619,310
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,236	2,332
親会社株主に帰属する四半期純利益	468,614	1,616,977

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	470,851	1,619,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	291,276	356,421
繰延ヘッジ損益	278,494	△299,690
土地再評価差額金	△970	—
為替換算調整勘定	69,881	△60,349
その他の包括利益合計	638,680	△3,618
四半期包括利益	1,109,531	1,615,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,107,295	1,613,358
非支配株主に係る四半期包括利益	2,236	2,332

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具・家庭用 品事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,515,973	9,160,009	4,069,939	29,745,922	2,556,304	32,302,226	—	32,302,226
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,480	15,109	8,638	47,227	78,824	126,052	△126,052	—
計	16,539,453	9,175,118	4,078,577	29,793,150	2,635,128	32,428,279	△126,052	32,302,226
セグメント利益又は 損失(△)	16,630	541,279	223,478	781,388	13,302	794,691	△220,562	574,128

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△220,562千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具・家庭用 品事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	19,271,060	11,593,458	4,605,570	35,470,089	2,383,377	37,853,467	—	37,853,467
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,706	5,202	9,008	22,918	43,602	66,520	△66,520	—
計	19,279,767	11,598,661	4,614,578	35,493,008	2,426,979	37,919,988	△66,520	37,853,467
セグメント利益又は 損失(△)	745,688	1,238,271	432,394	2,416,354	28,576	2,444,930	△259,269	2,185,660

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△259,269千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。